

36協定未届事業場に対する相談支援事業に係る提案書技術審査用紙

採点者氏名( )

(価格点:技術点=1:2以内 得点配分:価格点100点、技術点200点)

I 価格点【100点】

価格点=(1-入札価格/予定価格)×100点

II 技術点【200点】

評価項目	評価基準	基礎点	加点	合計	
		(必須)	(任意)		
1. 事業実施内容		120		※1	
実施計画の妥当性	仕様書記載の「3 事業の内容」が全て網羅されているか。	10	/	/120	
自主点検表の回収	自主点検表の回収率を上げるための工夫がみられるか。	/	/10		
集団的な相談支援の開催	相談支援の出席率を上げるための工夫がみられるか。	/	/10		
	相談支援の内容は、具体的な事例を交えるなど、参加者の関心を惹くような工夫がされるものか。	/	/10		
	相談支援の資料の内容、レイアウトに工夫がみられるか。	/	/10		
個別的な相談支援の実施	個別的な相談支援の訪問数を増加させるための工夫がみられるか。	/	/10		
	相談支援の内容は、個別の事業場の実態に合わせて、長時間労働の防止に取り組みやすいものとなっているか。	/	/10		
	相談支援後の個別事業場に対するフォローアップ内容が十分なものであるか。	/	/10		
相談支援の講師の選定	相談支援の講師は、仕様書記載の「3(2)オ 講師等の資格」を有する者となっているか。	10	/		
	相談支援の講師は、セミナー講師としての実績を有する者であるか。	/	/10		
事業の効果把握	事業の実施方法や効果の把握、分析手法に特筆すべき点が認められるか。	/	/20		
2. 事業実施主体の適格性(価格と同等に評価できる項目)		80		※2	
組織としての実施能力	仕様書記載の「4 実施体制等」のとおり、統括責任者の選任のほか、事業遂行可能な人員の確保がなされているか。	10	/	/80	
経理処理能力の適格性	事業を行う上で必要な財政基盤を有しているか。経理処理体制は、適切か。	10	/		
実績の有無	国、地方公共団体等の公的機関から、他の事業の委託等を受けた実績があるか。	/	/10		
	直近3年間に類似事業を実施した実績はあるか。	/	/10		
その他	「機密の保持」について、情報漏洩の防止、データ保護等の措置が採られているか。	10	/		
	国からの要望等に、迅速・柔軟に対応できる体制が備わっているか。(仕様書記載の「3(2)キ 事業の監査」の実施に、迅速に対応できる体制が備わっているか。)	/	/20		
	ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する指標(下記のいずれかに該当するか。なお、複数該当する場合には、最も配点が高い区分により加点する。) (1)女性活躍推進法に基づく認定(えるぼし認定企業) ・1段階目(認定基準5つのうち1~2つが○となっているか) 4点 ・2段階目(認定基準5つのうち3~4つが○となっているか) 8点 ・3段階目(認定基準5つ全てが○となっているか) 10点 ・行動計画を策定しているか 2点 (2)次世代法に基づく認定(くるみん認定企業・プラチナくるみん認定企業) ・くるみんの認定(旧基準)を受けているか 4点 ・くるみんの認定(新基準)を受けているか 6点 ・プラチナくるみんの認定を受けているか 8点 (3)若者雇用促進法に基づく認定(ユースエール認定企業) ・ユースエール認定を受けているか 8点	/	/10		
合計		/50	/150		/200

※1 事業内容 120点  
 ※2 価格と同等に評価できる項目 80点  
 合計 200点

(注1)基礎点(必須)項目は、要求要件を満たすと点数が付与され、満たしていないと0点となる。

(注2)加点(任意)項目は、評価に応じて得点を与える。

但し、ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する指標については項目に示す得点とする。

加点20点 = 20点:特に優れている 16点:優れている 12点:やや優れている 8点:普通 4点:やや劣る 0点:劣る  
 加点10点 = 10点:特に優れている 8点:優れている 6点:やや優れている 4点:普通 2点:やや劣る 0点:劣る